

会長の時間 ●富田会長

本日は S.A.A.アワーとなっていますので、SAA という役職について述べたいと思います。S.A.A.は、ご周知の通り、Sergeant At Arms の略で、直訳すると「武装士官」です。その起源は、中世イギリスの封建領主の身辺を護るために選ばれた武装士官でナイトに準じる処遇を受けた様です。余談ですが、英語には、この様にロンドン塔の衛兵隊をビーフイーターと呼んだりするユーモラスな愛称が存在します。

1906年、この SAA といういかめしい名前の役職がシカゴ・ロータリーに導入されて、会場の設営や秩序維持に当たるあらゆる権限を持つ重要な存在となり、定款で会長や幹事と並んでクラブ役員としての地位が確立され、ポール・ハリス等錚々たる会員が次々と歴任しました。日本のロータリーでは「会場監督」という訳が一般的ですが、SAA という名称がロータリーに導入されたのは欧米人特有のユーモアからだと思います。尚、SAA はクラブに限らず、国際大会など様々なロータリーの会合にも置かれています。

ロータリーでは、ニコニコ箱の係としての役割が印象的ですが、実は SAA は審議機関である理事会を超越した例会場に於ける絶対的権限を持つ執行機関です。審議機関ではありませんが、理事会にも必要に応じ出席し、意見を具申することもできます。SAA はこの為、通常は会長経験者やロータリー経験が深い会員の就任が望ましいとされています。

SAA の職務ですが、具体的には、①例会の司会進行、②例会場への入場、退場許可。例会場の開門、閉門、③早退、遅刻の承認や拒否、④私語に対する警告、⑤卓話の時間励行、⑥その他、例会場の秩序を乱す行為に対する警告と退場命令、⑦例会場の設営・テーブルの設置、座席の指定、⑧食事の献立、業者の選定等食事の手配、⑨ニコニコ箱の管理と募金状況の報告などがあります。実際は、例会担当委員会や事務局やその他の会員が役割を分担していますが、権限はすべて SAA にあります。SAA は以上の様な職務を監督することにより、人づくりという「奉仕の理念」が込められた例会にする為、クラブに於いては例会の品位と秩序の番人という役割を担っています。

或る資料には SAA の任務について、「秩序正しく、品位あり、しかも能率的なロータリークラブの会合を維持することに努力し、クラブの訪問者及び来賓に良い印象を与えるようにすること。ロータリークラブの品位及び威信を落とすいかなる出来事もこれを防止するように、常に気を配っていなければなりません」と纏められていました。

楽しい例会を開催することも SAA の役割とされていますが、実際、「楽しい」の解釈も会員により様々で、時間等様々な制限の中、楽しさを演出することは難しいと思いますが、SAA がロータリーに導入されたのがそもそもユーモアからとすれば、SAA がロータリーならではの品位を保ちながら楽しい例会の演出することを期待する処であり、それにはすべての会員が SAA の演出に協力しなければなりません。

年末の慌ただしい中、最近の永田町事情を鑑みれば、日本の社会にも品位と秩序を保つ SAA の様な存在が必要と感じるのは私だけでしょうか？

これを持ちまして本日の会長の時間を終わります。ご清聴有難うございました。